

ご成人おめでとう

308名が新たな門出

新成人の門出を祝う平成19年那珂川町成人式が1月7日、小川総合福祉センターあじさいホールで開催されました。会場にはスーツや羽織はかま、振そで姿で着飾った新成人236名と来賓の方々が出席し、華やかな雰囲気にも包まれました。今年も昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた308名の皆さんが大人の仲間入りをしました。

平成19年成人式は、開式とともに厳粛に式典が行われ、川崎町長からは「諸先輩方の期待を真摯に受け止め、豊かな人間性に磨きをかけ、地域社会の創造に貢献できるよう、またリーダーとして活躍できますよう益々の精進を心から願います」とお祝いとともに期待の言葉が贈られました。

また、本多県議会議員や杉本町議会議長など、来賓の方々からお祝いの言葉が述べられました。

新成人を代表して和知麻美さん（馬頭）が「いじめや犯罪の犠牲となり命を落したという報道を耳にする回数が増える中、私たちは無事、今日この日を迎えることができました。今日からはこれまでの皆さま方のご好意に報いることができそうです、日々努力してまいります」とお祝いの言葉を述べました。

皆さまからご覧になりますと、至らない点や未熟な点が数多く目に付くことと思いますが、どうか広いお気持ちでもってご指導くださるようお願いいたします」と将来への決意を込めた謝辞を述べました。

式典終了後、那須小川まほろば太鼓による記念演奏が行われ、新成人の門出にふさわしい「飛躍天翔」など全4曲が披露されました。成人者は勇壮なバチさばきで魅了されました。

その後、すこやか共生館前で出身中学校ごとに記念写真撮影が行われました。会場周辺では、久しぶりに出会った友だちと輪になって話したり、カメラに収まる姿が見られました。



右
右
川崎町長のことば
厳粛な雰囲気の中



左
左
謝辞を述べる和知麻美さん
那須小川まほろば太鼓による記念演奏





- ①式典前の真剣な表情の新成人たち
- ②記念演奏に感激し、拍手を送る
- ③式典が終了し、リラックスした雰囲気の中で
- ④友だち同士で会場を出る3人
- ⑤デジカメで自分の顔を撮る新成人
- ⑥式典開始前の一場面
- ⑦みんなと一緒にあじさいホール前で



馬頭中学校卒業生